

希望と安心のふくい通信

VOL.1 2008.11発行



題字：東村 新一

編集・発行 [東村新一後援会事務所] 〒910-0024 福井市照手3丁目10-23 TEL.0776-23-2199 江川 正典

御挨拶

後援会 会長 江川 正典



この紙面をお借りし心より感謝を申し上げます。

元より浅学非才な小生、大役をお引き受けて毎日仕事も手につかない程気苦労の連日でしただけに喜びもひとしおでした。その後は福井市のトップリーダーの舵取り役としての責任の重大さをひしひしと感じております。

行く秋の寂しさをしみじみと感じ、寒さも一日一日厳しさを増す昨今です。昨年十一月東村新一氏の福井市長選立候補に当たり、不肖私に同氏後援会のお世話役の相談がありました。

結果、地元福井地区の代表として会長職をお受けすることを決意致した次第ですが、あれから早いもので一年がたとうとしています。

年末の慌ただしい時期の選挙にも拘わらず、福井市全域にわたる公民館単位の殆どの地区でいち早く地区後援会の組織を立ち上げて頂き、その他様々な支援及び後援団体のご推薦も受け、十二月二十三日投票日の夜九時頃には早々と嬉しい万歳をさせて頂きました。各後援会諸氏の御支援ご協力の賜物と

山積みする福井市の課題を様々な取り組みにより県選出国會議員、西川一誠福井県知事共々スクラムを組みながら「笑顔で暮らせる明るいふくい」作りの実現に向かって邁進して頂きたいと思っております。

今後は後援会組織もなお一層充実した活動方針を立て、市長のマニフェスト実現の為、また次世代を担う子どもたちの為にも支援団体である後援会が努力を重ねようではありませんか。

市長の政策実現の為にご尽力を賜り、さらなる御支援ご協力をお願い申し上げます。御挨拶とさせて頂きます。

マニフェスト

希望と安心のふくい新ビジョン

—— 家族が「笑顔」で暮らせる「ふくい」を創ります ——

私たちのふるさとが大きく羽ばたくため、若者が将来に「希望」を持って、働き、楽しみ、交流し、お年寄りをはじめ市民一人ひとりが「安心」と「安全」を実感でき、家族が「笑顔」で生活できる「ふくい」を創らなければなりません。

これまでの行政経験を活かし、私自身が先頭に立ち、産業、文化の振興、教育、福祉の充実、災害への備えなどに取り組みます。今、長年の願であった北陸新幹線や中部縦貫自動車道などに明るい見通しが立ち、「ふくい」にとって追い風が吹いています。西口再開発や駅前広場も動き出そうとしています。この時を逃さず、走り出した高感度コンパクトシティに継続して取り組み、魅力ある県都の再生を全力で成し遂げます。

私は、次の4つを市政の柱として、任期中に実現する政策をマニフェスト「希望と安心のふくい新ビジョン」として取りまとめました。ここに掲げた政策を、市民の皆さんと力を合わせて実現し、家族が「笑顔」で暮らせる「ふくい」を創りあげます。

福井市に生まれ、50年以上暮らしている私の福井市に対する愛情は誰にも負けません。私は、誠実に、ねばり強く、どのような難題にも全力でぶつかっていきます。

ビジョン1 「希望と安心」のまち

人に優しい「全域交通ネットワーク」とにぎわいと安らぎの「まちづくり」新幹線を活かせる、中心部と郊外の良さを活かす

- 住みやすさを全国トップレベルとされる社会基盤を活かし、市民すべてが便利に安心して生活できる「ふくい」を創ります。
●北陸新幹線を活かす、にぎわいにあふれ、やすらぎに満ちた「住み続けたい」まちづくりを進めます。
●市民一人ひとりが環境問題や地球温暖化問題に関心を持ち、自ら行動する「ふくい」を創ります。

ビジョン2 「希望と安心」の教育・子育て

日本一の「教育システム」と「子育て環境」の整備 未来に希望の持てる人づくり、働く女性を応援

- 人づくりはふるさと福井の礎です。幕末をはじめ多くの偉人を生んだ福井の人づくりの伝統を日本最高水準の「教育システム」として継承し、教育委員会と一体となり、さらに発展させます。
●夫婦共働きや三世同居など、地域社会を支える女性の力、祖父母の力が福井にはあります。こうした力を活かしながら伸ばしていきます。

ビジョン3 「希望と安心」の産業

福井の感性を活かす「創造産業づくり」、豊かな恵みの「ふくい農林水産業」歴史と文化、産業、農林水産業基盤を活かし、若者のチャレンジスピリットを育む

- 長い歴史に育まれた文化、繊雑などの密接に生活と結びついた産業基盤を活かし、文化的価値や感性を活かした高付加価値のものづくりを進めます。
●農林水産業は市民の命を支える重要な産業です。圏域整備や用水等の優れた農業基盤を活かし、地産地消も含めた食育を推進するとともに、福井の誇るおいしい農林水産物の地産外消に取り組みます。

ビジョン4 「希望と安心」の健康・福祉

お年寄りも、生きがいを持って元気に暮らせる「安心社会づくり」高齢社会の中で社会全体があたかく支えあふコミュニティを守る

- すべての市民が、健康で生きがいを持ち、笑顔で長生きできるよう健康づくりや支えあいの地域づくりを進めます。
●障害のある人が安心して暮らせる社会づくりを進めるとともに、障害のある人が本来発揮できる能力を十分に活かせるよう地域や学校と一体となって応援します。

市政への取り組み状況報告

1 「希望と安心」のまち

- ①チャレンジショップの開業支援(3店舗)
②いきいき長寿よろず茶屋の設置(4箇所)
③レジ袋有料化
④前線フリー通学定期券の分割支払制度
⑤パークアンドライド拠点の整備(1箇所)

2 「希望と安心」の教育・子育て

- ①教員へのパソコン配布(中学校全校教職員)
②学校給食のセンター委託と食器更新
③子育てファミリー応援企業の登録(16社)
④妊婦一般健康診査の助成拡充(5回)→7回

3 「希望と安心」の産業

- ①福井市食育推進市民会館の設置
②農産漁村体験ツアー(2回)
③まちなか散歩5ルートの設定
④外国語表記のホームページ開設

4 「希望と安心」の健康・福祉

- ①国民健康保険資格証明書発行基準の見直し
②はつらつ伝承塾の設置(10館)
③セルフ市の開催(3回)
④特定健康診査及び、特定保健指導の実施

5 その他

- ①入札の最低制限価格の見直し
②単品スライドの導入
③指定管理者制度の導入拡大
④採用選考の見直し

この一年をふり返って

福井市市長 東村 新一



市長に就任致しましてから、はや一年近くになるうとしております。無我夢中といった毎日、あつという間のよう感じます。今改めてこれまでをふり返ってみますと、この一年は行政改革の方向性を定めて財源確保を図るなど、「希望と安心のふくい新ビジョン」実現に向けての土台作りの日々だったと言えます。

その過程では各地区の後援会の皆様に、あじさいトークをはじめとする様々な場面で心温まるご意見やご助言を頂き、感謝致しております。市民の皆様の声をお聞かせいただくことで、これまで見えなかった課題が見えてくることも多

く貴重な体験となっております。今後でもできるだけ多くの地区の皆様と語り合っていくたいと思っております。また、私がこれまで以上に「故郷ふくい」のすばらしさを知り、ますます誇りと愛着をもつようになった一年でもありました。北京オリンピックやパリオリンピックに出場された福井市出身の清水選手や坂井選手、そして高田選手の活躍に象徴されるように福井の人は大変まじめで努力家であるとつくづく感じ、自分も負けていけないと励まされております。また、福井市の名誉市民第一号の南部陽一郎先生のノーベル物理学賞受賞は、私たちが市民の大きな誇りとなりました。今後はこの土台の上の一つ一つ確実に政策を積み重ねて参りたいと決意を新にしているところでありますので、後援会の皆様にはさらなるご支援をお願い致します。

Table with 4 columns: 役職 (Position), 氏名 (Name), 地区名 (District Name), and 理事 (Councilor). Lists names for various roles like 会長 (Chairman), 副会長 (Vice Chairman), 理事 (Councilor), and 事務局長 (Secretary General) across different districts.

人に優しい「全域交通ネットワーク」とにきわいと安全の「まげっけり」

目で見る 市政報告

日本一の「教育システム」と子育て環境の整備



■H20年1月13日
平成20年福井市成人式



■H20年4月3日
清水台保育園入園式



■H20年6月20日
福井フェニックススタジアム竣工式



■H20年7月2日
全日本男子バレーボール・
清水邦宏選手を励ます会



■H20年2月15日
福井市スポーツ優秀選手表彰式



■H20年4月4日
緑の募金出発式



■H20年9月1日
全国中学校ハンドボール
大会報告会

■H20年8月4日
ギリシャナショナルチーム表敬



■H20年7月26日
森と湖に親しむ旬間開会式



■H20年7月18日
市内道路・河川予算獲得要望



ありがとうございます
ごさいました
H19年12月26日
初登庁



■H20年3月19日
足羽川桜移植記念樹除幕式



■H20年3月29日
御廊下橋完成式・記念セレモニー



■H20年8月8日
市長を囲んでわくわくトーク



■H20年9月3日
交通安全啓発全国キャラバン隊
表敬セレモニー



■H20年1月13日
福井市消防出初式



■H20年4月27日
線もえぎ祭り



■H20年6月30日
市北陸新幹線建設
促進協議会中央要請活動



平成20年8月9日
東郷街道おつくね祭

お年寄りも、生きがいを持って
元気に暮らせる「安心社会づくり」

ふくいの感性を活かす「創造産業づくり」
豊かな恵みの「農林水産業」



■H20年4月12日
時代行列オープニングセレモニー



■H20年3月12日
テレビ番組に出演

■H20年8月20日
福井フットサル大会
民謡YOSAKOI
イッパツトリ



■H20年9月4日
百歳慶祝訪問



■H20年9月4日
豊田三郎さん百歳慶祝訪問



■H20年8月8日
永年の市政・教育功労に対する
感謝状贈呈式



■H20年4月2日
清水高齢者福祉
センター
「夜もする座」
オープニング



■H20年4月7日
エコプランふくい

参加者の声

私たちの立場では活動のPRが課題ですとお話したところ、市からもできるだけの広報をしていきたいと言っていただき、今後の励みになりました。

市長の感想

NPO等の団体の方々、自主的にまた非常に真実に活動されていることがよく分かり、心強く感じました。



■H20年2月2日
姉妹・友好都市子供交流団

参加者の声

福井で喜ばれた所が東尋坊や越前大仏だったことをお話ししたら、「市内にも良い所を一緒に作ってほしい」と市長さんに言われてうれしかった。

市長の感想

活発な意見交換を聞いて、将来を担う小学生が他の地域の人々と友達となり交流を深めることは、視野を広めるとてもよい体験であると感じました。

市長と語り合う
あごわくトーク

私たちのまちを良くするために
市長と話しませんか？
ご要望があればどこにでも
出かけて行きます。